

xy 平面において、原点を中心とした半径1の円を C 、直線 $x = \cos \alpha$ ($0 < \alpha < \pi$) を ℓ とする。円 C と直線 ℓ に接し、点 $(b, 0)$ ($b > 0$) を中心とする円 C' を考える。

- (1) 円 C と直線 ℓ の交点を A, B とするとき、円 C' の円周の長さが線分 AB の長さの2倍になるような α の値がただ1つ存在することを示せ。
- (2) $y > 0, x > \cos \alpha$, かつ、円 C の内部で、円 C' の外側である部分の面積 S を、 α を用いて表せ。
- (3) (2) で定義された S を最大にする α の値を β ($0 < \beta < \pi$) とするとき、 $\cos \beta$ を求めよ。

(22 東北大 後理 5)

【答】

(1) 略

$$(2) S = \frac{\alpha}{2} - \frac{1}{2} \sin \alpha \cos \alpha - \frac{\pi}{8} (1 - \cos \alpha)^2$$

$$(3) \frac{\pi^2 - 16}{\pi^2 + 16}$$

【解答】

$$C: x^2 + y^2 = 1$$

$$\ell: x = \cos \alpha \quad (0 < \alpha < \pi)$$

(1) 円 C' の直径は $1 - \cos \alpha$ であるから

(円 C' の周の長さ) = 2 (線分 AB の長さ)

$$\pi(1 - \cos \alpha) = 2 \times 2 \sin \alpha \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

$$2\pi \sin^2 \frac{\alpha}{2} = 4 \cdot 2 \sin \frac{\alpha}{2} \cos \frac{\alpha}{2}$$

$\sin \frac{\alpha}{2} \neq 0$ より

$$\tan \frac{\alpha}{2} = \frac{4}{\pi} \quad \cdots \cdots \textcircled{2}$$

$0 < \frac{\alpha}{2} < \frac{\pi}{2}$ において、 $\tan \frac{\alpha}{2}$ は単調増加であり、正

の実数すべてを動くから、 $\textcircled{2}$ を満たす α はただ1つ存在する。

$\cdots \cdots$ (証明終わり)

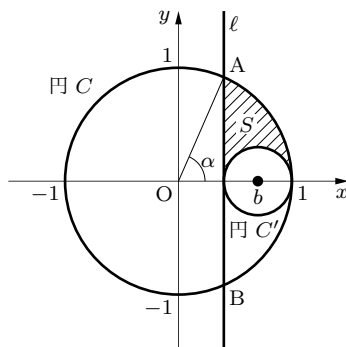
(2) 求める面積 S は

$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{2} \cdot 1^2 \cdot \alpha - \frac{1}{2} \cos \alpha \sin \alpha - \frac{1}{2} \times \pi \left(\frac{1 - \cos \alpha}{2} \right)^2 \\ &= \frac{\alpha}{2} - \frac{1}{2} \sin \alpha \cos \alpha - \frac{\pi}{8} (1 - \cos \alpha)^2 \end{aligned} \quad \cdots \cdots \text{(答)}$$

である。

(3) (2) の S を α で微分すると

$$\begin{aligned} S' &= \frac{1}{2} - \frac{1}{2} (\cos^2 \alpha - \sin^2 \alpha) - \frac{\pi}{4} (1 - \cos \alpha) \sin \alpha \\ &= \frac{1 - \cos 2\alpha}{2} - \frac{\pi}{4} (1 - \cos \alpha) \sin \alpha \\ &= \sin^2 \alpha - \frac{\pi}{4} (1 - \cos \alpha) \sin \alpha \\ &= \frac{\sin \alpha}{4} \{4 \sin \alpha - \pi(1 - \cos \alpha)\} \quad (\text{これより}\textcircled{1}\text{と同じ変形を行う}) \\ &= \frac{\sin \alpha}{4} \left(4 \cdot 2 \sin \frac{\alpha}{2} \cos \frac{\alpha}{2} - 2\pi \sin^2 \frac{\alpha}{2} \right) \\ &= \frac{\pi}{2} \sin \alpha \sin \frac{\alpha}{2} \cos \frac{\alpha}{2} \left(\frac{4}{\pi} - \tan \frac{\alpha}{2} \right) \end{aligned}$$



$0 < \alpha < \pi$ においては $\sin \alpha \sin \frac{\alpha}{2} \cos \frac{\alpha}{2} > 0$ であるから、 S' の符号は $\frac{4}{\pi} - \tan \frac{\alpha}{2}$ の符号と一致し、 S は $\frac{4}{\pi} - \tan \frac{\alpha}{2} = 0$ となる α で極大かつ最大となる。すなわち

$$\tan \frac{\beta}{2} = \frac{4}{\pi}$$

である。このとき

$$\cos \beta = \cos \left(2 \cdot \frac{\beta}{2} \right) = 2 \cos^2 \frac{\beta}{2} - 1 = \frac{2}{1 + \tan^2 \frac{\beta}{2}} - 1$$

$$= \frac{2}{1 + \frac{16}{\pi^2}} - 1$$

$$= \frac{\pi^2 - 16}{\pi^2 + 16}$$

……(答)

である。